

2018年(平成30年) 9月12日

東芝テック株式会社

〒141-8562 東京都品川区大崎1-11-1
URL: <http://www.toshibatec.co.jp/>

ShopWorks 7G

増え続ける訪日外国人の免税手続きを瞬時に処理！ 専門店・物販店向けPOSシステム「ShopWorks7G」 パスポートリーダ接続対応

東芝テック株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:池田 隆之)は、増え続ける訪日外国人の免税手続きを瞬時に処理できるShopWorks7G/パスポートリーダ接続対応をリリースしております。

開発の背景

年々増加する訪日観光客は、東京オリンピックに向けて今後もますますの増加が見込まれます。それに加え、小売店では免税対象商品や下限額の広がりにより、免税対応を要するシーンが多くなっています。

現状の免税書類は、会計とは別に免税カウンターなどを設けて手書きや免税処理システムにより作成しております。しかし、手書きの場合は転記ミスや書いた内容が読めないなどの問題があり、免税処理システムにおいても、会計処理とは別に商品情報をあらためて入力しなければいけないため、手間がかかるという課題が残ります。

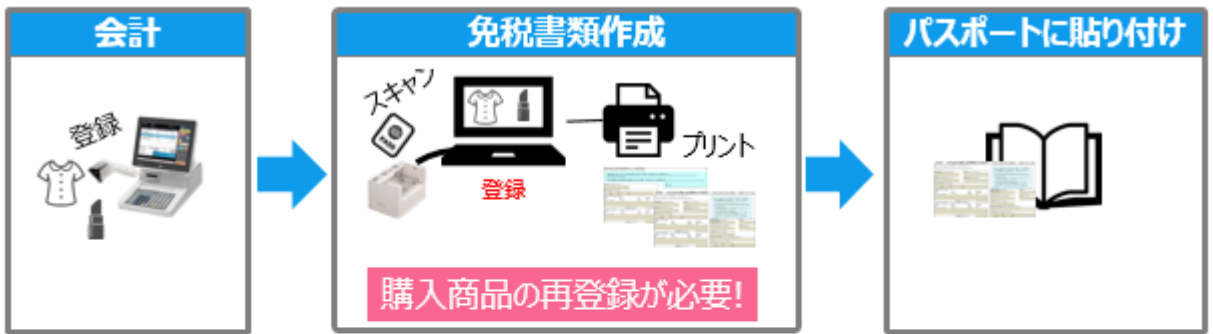
本対応により、POSシステムでの会計処理と同時にパスポート情報も読み込むことで、会計時に免税書類を瞬時に作成することを可能としました。また、POSベンダーの強みを生かし、POSシステムはもちろんのこと、免税機能に関しても導入から保守までトータルでサポートできることも特長の一つです。

主な特長

- ・パスポートリーダとPOSをダイレクトに接続することにより、会計と同時にパスポート情報を取得し、免税書類を即時に作成できる。
- ・手書きでのミスや文字が読めないなどのリスクがなくなり、免税処理の時間も短縮。大勢の訪日外国人が来店した際も免税対応が可能に。
- ・免税処理システムの新たな導入の必要がないため、教育時間の短縮ができる。
- ・免税カウンターなどを別途設ける必要がなく、作業人数の削減と省スペース化ができる。

免税書類作成の流れ

○従来システムでは



○ShopWorks7Gパスポートリーダ接続対応では



店舗にとってのメリット

導入企業「ANA ホリデイ・イン リゾート 宮崎 Zaboonすとあ〜」様の声

「以前は、パソコンに別の免税システムを入れて免税に必要な書類を作成していましたが、POSで登録した商品を再度パソコンに入力する必要があり、とても時間がかかっていました。ShopWorks7Gを導入してからは、会計と同時に免税書類の作成が行えるため、作業時間が大幅に削減できています。」



<https://www.anahirmiyazaki.com/shop/zaboon-store.html>

『Zaboonすとあ〜』様

青島・日南海岸にある「ANA ホリデイ・イン リゾート宮崎」内で、宮崎の特産品を中心に青島ならではの品々、お土産品を幅広く品ぞろえする土産物店。常に多くの外国人旅行者の利用があり、典型的な「インバウンド対応ニーズの高い小売店」である。

今後の予定

2018年10月にバージョンアップを行い、一般物品と消耗品の合算による免税処理にも対応する予定です。

＜本件に関する報道関係者のお問い合わせ先＞

東芝テック株式会社 リテール・ソリューション事業本部
商品・マーケティング統括部 専門店ソリューション商品部
TEL 03-6830-9293